

高校生ICTConference2022サミット議事録（1班）

◆自己紹介----- 14 : 49

◆時間説明

15時30分までに結論をまとめる。

16時20分までにスライドの完了。

→班の代表もここまで決める。

◆どこをメインにする？

オンライン授業の話が多かったが、それ以外の話も多く出てきたが何に絞る？

- ・オンライン授業？
- ・通信環境の問題？
- ・オンライン授業の生徒側の差から話始めるとよいのでは？
- ・みんなで同じ機材を準備したり、国からの補助金に頼るのは、頼りきりになるので、スマホなどみんなが持っている。簡単に使えるという所に焦点を充てる？
- ・オンライン授業だと共感を受けやすい。
→高校1は最初からだし、高校3年もほぼオンライン授業だし。
- ・オンラインの是非の前に、環境の話題を入れる。
- ・設備が整っていても、それを活用しきれないのでは？
- ・環境と実際のコンテンツをどうする？

◆全員の提言をホワイトボードでまとめる。

・環境面

→国が一括して電波を利用できるようにする？

→端末の整備は自分たちで出来ること少なくない？

→自分たちがやりたいことを先に言って、出来ないことをお願いする形式にする。

→未来を見据えた提言にする？（現状の技術を使うものだと陳腐化する？）

→アプリ like google classroom

アプリ一つにそれぞれの授業、課題がまとまっている。単純化された学習ツール

→環境、端末の整備なしでもアプリ一つで学習できる

→アプリなので、どの端末でも利用できる（※1）

→「今」できること

今は、通信環境や端末の整備を行っている過渡期だが、将来的には全員にいきわたる。

→（※1へ）

集中するために、ガラケーの人もある。（そもそも論として、オンライン授業できない）

ポータルアプリ（あくまでも一つのツール）として提言を出す？

→提言の中の一つにあっては良いと思うが、それ以外にも必要？

→根底にある「授業」にもスポットを当てる提言が必要？

→「今ある授業と、オンラインを合体させて良くしていこう！」という方向性？

単純化しても、すでに使いやすいアプリが存在する。

単純化によって、今まで便利であった機能が失われる可能性

→便利なツールだけを取り入れる？

→先生が使いこなせていない現状

→使う人、クラス単位でカスタマイズが可能

コロナの現状

→先生の負担

→アプリはあくまでも補助としての機能？

→realisticと？

教育におけるオンライン必要性＝全員が教育を受けることができる

→メリットを最大限に生かすには、莫大な費用、研修、工程が必要

→就職する人 オンラインミーティング

→社会人になる前の準備として必要、アナログでは成り立たない

→恩恵を受けた人もたくさん。（例：不登校の人、病気の人。。。など）

提言における軸は？

- オンライン
 - ネット
 - アプリ
 - 端末
 - オンラインのサポート
- アプリを開発（手段としての）
 - 現実的かを考えていたらそもそも何もかも不可能
 - 環境の整備&向上（授業内での話）
 - コミュニケーション
 - それらを達成する手段としてのアプリ開発（一番の解決策）
 - 個々で受ける授業
 - 新しい形態
 - 会えない時につながれる」としてツール
 - ラインでよくない？
 - 画面越し
 - メタバース

今现阶段での解決策→今後将来自分たちが提案したい解決策

→